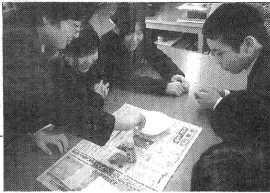


環境を守る技術学ぶ

企業と組み立てるキャリア教育プログラム 木更津市波 一団体と授業実践 岡中学校で

「企業と組み立てるキャリア教育プログラム」の実践の様子が二
十七日、木更津市立波



岡中学校(塩田耕司校長、生徒数二七七人)で公開された。

波岡中学校区三校(波岡中・波岡小・八幡台小)では、二十年度千葉県教育委員会の「地域自律活用型キャリア教育プロジェクト」事業の研究指定を受け、同事業の実践に取り組んでいる。

波岡中では二年生(百人)を対象に地域の教育力を活用したキ

「キャリア教育を実施し、将来の生き方について考える機会とし、体験で得た成果を今後の学校生活にも生かすことを目的にしている。

今回の授業は総合的な学習の時間「環境」の展開として、企業と組み立てるキャリア教育「環境を守る技術と技術者の仕事」を、日本IBM、

NPO企業教育研究会の協力で授業実践を行った。同授業のプロローグとして二十一日に、日常生活と環境負荷、将来にわたる環境への配慮をゲームから学ぶ授業も行っており、生徒らが生き生きと、自ら問題意識をもって学ぶ姿が公開された。授業の様子を近隣の学校長、県教育庁関係者等が興味深く参観した。

授業は Δ CO₂を一番削減できるもの Δ CO₂が増えるかどうか? Δ CO₂の影響があるか? Δ CO₂の取り除き方など、興味を引く導入から展開され、自転車発電の体験等も行われたほか、企業が環境問題を考えた自然エネルギーの開発をはじめ、様々な環境技術の開発へ取り組みを紹介し、生徒に感動を与えた。講師の横田由美子さん(日本IBM)、塩田真吾さん(NPO企業教

育研究会)も生徒らの反応に手応えを感じていた。このあと翌二十八日は風力発電について学ぶ授業も行われた。また三十日(金)には、八幡台小学校で「新聞記事の書き方」(毎日新聞協力)、二月六日(金)には波岡小学校で五年生を対象に総合的な学習の時間「CMの作り方」(広告代理店協力)の授業が行われる。(写真は油膜の取り除き方実験)

観光・味覚狩り等PR

袖ヶ浦市観光協会 ガイドマップを作成

袖ヶ浦市観光協会は、このほど「観光ガイドマップ二〇〇九」を三万部、作成した。ガイドマップは平成十五年から毎年発行しており、六版目。今回

は表紙・レイアウトを大幅に見直し、袖ヶ浦の観光の目玉でもある「二年中楽しめる味覚狩り」をより強くアピールする内容になっている。臨海部の工場

